各関係機関の長 殿

国立大学法人宇都宮大学研究推進機構 雑草管理教育研究センター長 小林浩幸 【公印省略】

宇都宮大学研究推進機構 雑草管理教育研究センター教員公募について(依頼)

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび宇都宮大学研究推進機構雑草管理教育研究センターでは、下記の要領により教員(准教授)を公募することになりました。貴機関関係者にご周知方よろしくお取り計らいくださるようお願いいたします。

謹白

記

- 1. 職名及び人員 准教授 1名
- 2. 専門分野 雑草学
- 3. 仕事内容
- ① 農耕地、公共緑地における雑草管理や雑草の検疫に関する研究。
- ② 学部学生、大学院生、社会人に対する教育を通じた雑草管理に関する現場の課題を解決できる人材の育成。
- ③ 雑草学に関する授業(雑草学(学部)、雑草管理学Ⅱ(大学院修士課程、生物科学実験(学部)、基盤教育科目(学部)など)および卒業論文、修士論文、博士論文の指導。
- ④ 当センターの社会実装志向の雑草学教育研究機関としての拠点 化に向けた取組み。

4. 勤務形態 常勤・任期5年

本公募では、テニュアトラック制による採用となります。宇都宮大学テニュアトラック制に関する要項に基づき、テニュアトラック期間が満了する6月前までにテニュア付与の審査を行い、合格すればテニュアを付与します。テニュア審査は、中間評価及び最終評価により行います。

最終評価の結果,不合格となった場合は,テニュアトラック期間の 満了をもって退職となります。

テニュアトラック期間に出産・育児・介護のライフイベントがあっ た場合には、休業期間に応じテニュアトラック期間を一定期間延長 することができます。

その他待遇は国立大学法人宇都宮大学職員就業規則に従います。

- 5. 採用予定日
- 令和4年4月1日以降のなるべく早い時期
- 6. 応募資格
- ① 博士の学位(外国において授与された方はこれに相当する学位を 含む)を有する者
- ② 雑草学または関連分野において優れた研究業績を有すること。
- ③ 現場が求める農業や雑草管理に関する技術の開発と、その社会実 装に向けた取組みの経験を有すること。
- ④ 教育、研究開発、大学運営、社会貢献活動において、農業者や国 研、行政などの他機関、他の教員と協調して取組みを進める能力を 有すること。
- 7. 待遇
- 1)給与等 国立大学法人宇都宮大学年俸制給与規程に定めると ころによる
 - (参考) 年俸(基本年俸,業績給及び地域手当)

※経験、職歴等により決定

※上記の外、要件を満たす場合に諸手当を支給

博士課程修了者(31歳~)の場合 6,340,093 円~

専門業務型裁量労働制を適用し、労働時間の算定は ②勤務形態

みなし労働時間(1日7時間45分)による

- 土・日、祝日、年末年始 (12/29~1/3)、学長が指定 ③休日 した日
- 年次有給休暇,特別休暇等 4)休暇
- ⑤社会保険等 文部科学省共済組合, 雇用保険加入
- 無(テニュア付与審査を経て,テニュア取得が可能) ⑥試用期間
- ⑦雇用者 国立大学法人宇都宮大学
- ⑧勤務場所 宇都宮大学峰キャンパス
- 8. 応募書類
- ①履歴書(様式指定) 1部
- ②業績調書(様式指定) 1部
- ③教育・研究における抱負(様式指定) 1部
- ④主要業績の写し(5編以内、PDF・コピー可。広く普及した技術の マニュアル等を含めることができる。) 1部
- ⑤研究業績の概要(A4 版用紙に 1,000 字程度。様式自由。農業者や

行政、産業界が求める技術の開発研究や社会実装に向けた取組みを 中心に記載する。) 1部

- ⑥応募者に関する所見を伺える方2名の氏名と所属、役職、連絡先
- ①~③の本学指定の様式は、次の URL から取得できます。

https://www.utsunomiya-u.ac.jp/outline/saiyojyoho.php

- 9. 応募締切日 令和3年12月15日(水) 必着
- 10. 応募書類の送付先 【オンラインによる提出の場合】

宇都宮大学雑草管理教育研究センター 小林浩幸宛

e-mail: kobah@cc.utsunomiya-u.ac.jp

【郵送による提出の場合】

〒321-8505 栃木県宇都宮市峰町350 宇都宮大学雑草管理教育研究センター宛

※封筒には「雑草管理教育研究センター教員応募書類在中」と 朱書きし、簡易書留で郵送してください。なお、応募書類は 返却しませんのでご了承ください。

11. 選考方法

書類選考後、面接による二次審査を実施します。面接は令和3年12月20日(月)~令和4年1月12日(水)の期間に実施する予定です。対面による面接を予定していますが、状況によってはオンライン面接となることがあります。なお、対面の面接を行う場合の旅費等は自己負担となりますので、ご了承ください。

- 12. 特記事項
- ①本学は、男女共同参画社会基本法の趣旨に沿って、女性の積極的な 応募を歓迎いたします。特に、本公募では、選考において業績評価 が同等と認められる場合には、女性を優先して採用します。
- ②本学は子育て・仕事の両立支援策を推進しており、峰キャンパス内には「宇都宮大学まなびの森保育園」があり、学童保育にも対応しています。
- ③峰キャンパス及び陽東キャンパスのある宇都宮市は、共働き子育 てしやすい街ランキング(日経 DUAL×日本経済新聞の自治体調 査)で高い評価を受けています。
- 13. 受動喫煙防止 全キャンパス敷地内は全面禁煙となっております。
- 14. 関係規程等 (参考:国立大学法人宇都宮大学テニュアトラック制に関する要項)
 https://education.joureikun.jp/utsunomiya_univ/act/frame/frame110000136.
 htm

(参考:国立大学法人宇都宮大学テニュアトラック教員の評価及びテニュア審査 に関する申合せ)

https://education.joureikun.jp/utsunomiya_univ/act/frame/frame110000137.

htm (参考:国立大学法人宇都宮大学年俸制給与規程)

https://education.joureikun.jp/utsunomiya_univ/act/frame/frame110000036.

htm (参考:国立大学法人宇都宮大学職員就業規則)

https://education.joureikun.jp/utsunomiya_univ/act/frame/frame110000026.

htm (参考:宇都宮大学規程集トップページ)

http://education.joureikun.jp/utsunomiya_univ/

15. 問い合わせ先 〒321-8505 栃木県宇都宮市峰町 350

宇都宮大学雑草管理教育研究センター 小林浩幸

e-mail: kobah@cc.utsunomiya-u.ac.jp

<付記>

宇都宮大学は、東京農工大学および茨城大学とともに連合農学研究科(後期3年のみの博士課程)を構成しており、採用後は連合農学研究科の指導教員資格審査を経て博士課程の教育研究の指導にも携わっていただくことになります。また、本公募の雑草学分野は、本学の地域創生科学研究科農業生産環境保全学プログラムを構成しており、地域創生科学研究科の代議員会を経て博士前期課程の教育研究の指導にも携わっていただくことになります。